

北海道原水協 F A X ニュース

原水爆禁止北海道協議会 Eメール hokkaidogensuiky@pearl.ocn.ne.jp
電話011 (747) 7557 fax011 (747) 7537 2018年 3月 9日

私たちが、禁止条約に参加する政府をつくらう

44万人以上の署名が ■ヒバクシャ国際署名を進める「北海道民の会」■

昨年9月に道民過半数のヒバクシャ国際署名をと発足した「北海道民の会」事務局に、2月末で44万人以上の署名が集約されました。

道民過半数の署名めざしてさらにステップアップをと、3月8日に署名引き渡し式が札幌市西区のコープさっぽろ本部会議室で行われました。

國田昌男北海道原水協代表理事（北海道高教組）が、道内自治体首長賛同マップの上に表示した雨の日も風の日も、吹雪の日も集めた170,189名の署名数を掲げました。（写真右から2人目）

コープさっぽろでは1月15日から署名の取り組みをスタートし、22万3825人の署名目録を、眞田保・道民の会呼びかけ人代表（北海道被爆者協会会長）に手渡しました。眞田さんは、「真心のこもった署名を受け取りました。核兵器禁止条約から廃絶を、市民社会の運動、署名をもとに実現していきたい。」と話しました。



コープさっぽろ組合員活動委員長の林朋子さん（上の写真・右から4人目）は、「トドック（宅配）と店舗と職員一丸となって、オールコープで取り組みました。関心が高く短期間に予想はるかにこえる署名が集まりました」と話し、さらに署名目標を40万人に引き上げると報告しました。



すでに4万人の署名を集めている北海道平和運動フォーラムの難波優事務局長（上の写真・左）は、追加の現物署名を持参しました。北海道自治労、北教組で署名が進んでいます。北海道被爆者協会から金子廣子常務理事が参加しました。

（写真左は、コープさっぽろ本部の署名コーナー）

「上告するな！！」の集中を

ノーモア・ヒバクシャ愛知訴訟

3月7日名古屋高裁で、長崎の原爆被爆者2名に逆転勝訴の判決を言い渡しました。

厚労省が上告（上告受理申立）を断念し、重い病気で苦しんでいる原告を早急に救済し、原爆被害に対する償いをはかるべきだという思いをこめて、「上告するな」の声を集中するよう呼びかけます。厚生労働大臣に、今回の判決について上告することなく、判決を確定させることを要請してください。

加藤勝信
厚生労働大臣宛て

fax

03(3502)3090

控訴期限は3月22日(木)

★★ 「鎮魂と連帯メモリアル行動」は 悪天候のため延期されました。

⇒ 12日(月) 12:15~12:45 紀伊国屋札幌書店前にて

